

公益社団法人 日本交通計画協会

平成25年度 定時社員総会議事録

1. 開催日時 平成25年9月19日（木） 16時25分より17時10分まで
2. 開催場所 ホテルメトロポリタンエドモンド
本館3階 「千鳥」の間
所在地：東京都千代田区飯田橋3-10-8
3. 社員現在数 104名
4. 定足数 53名
5. 出席社員数 71名（内議案議決書提出者38名）
6. 出欠状況 別掲のとおり
7. 議案
 - 決議事項 第1号議案 役員選任の件
第2号議案 常勤役員年報酬限度額の件
 - 報告事項 第1 職務執行報告
第2 平成25年度（7-6月）事業計画書
第3 平成25年度（7-6月）収支予算書の更正
8. 会議の概要

（1）定足数の確認

定刻に至り、石川雅康業務執行理事は開会を宣し、本日の定時社員総会は、社員総数104名中、出席が33名、議案議決書提出による書面表決者が38名で合計71名、欠席が33名であることを報告し、定款第17条第1項による定足数を満たしたことを説明した。

続いて同業務執行理事は、本会議の議案及び議事進行について説明した。

（2）代表理事挨拶

高橋洋二代表理事より開会にあたっての挨拶が行われた。

（3）議長選出

石川雅康業務執行理事は、定款第15条により本会議の議長は代表理事が務めることとなっていることを説明し、高橋洋二代表理事に議長席への着席を促した。

高橋洋二代表理事は議長席に着席し、議長として本会議の成立及び開会を宣した。

(4) 議事録署名人の選出

石川雅康業務執行理事は、定款第20条第2項により、社員総会の議事録には、議長及び出席した理事が記名押印することとなっていることを説明し、本会議の議事録署名は下記各理事が行うことを表明した。

議事録署名人：代表理事 高橋洋二（議長）

代表理事 中田康弘

業務執行理事 石川雅康

理事 石川次男 以上4名

(5) 議案の審議状況及び議決の結果等

決議事項

第1号議案 役員選任の件

議長は本議案につき説明を求めた。

石川業務執行理事は、理事のうち、岸井隆幸理事及び金井誠理事の2名については、任期が本社員総会の終結の時までとなっていること、うち金井誠理事からは、一身上の都合により再任を希望しない旨の申し出があるので、岸井隆幸理事についてのみ再選任すること、金井誠理事の任期満了退任により、直ちに理事定数の下限を下回ることはないものの、今後の事業展開への対応、円滑な理事会の運営のため1名を補充選任したいこと、その候補者については理事会として川畠信之氏（株式会社大林組本社部長）を推挙したいこと、本日再選任並びに新たに選任される者の任期は、平成27年定時社員総会の終結の時までであることを、別掲議案書により説明をした。

議長は本議案につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議が提出されなかったことから、改めて採決を諮ったところ、出席社員全員一致で可決した。

第2号議案 常勤役員年報酬限度額の件

議長は本議案につき説明を求めた。

石川業務執行理事は、定款第27条及び役員報酬規程第4条第1項により、常勤役員の報酬は社員総会において定める総額の範囲内で、役員報酬規程の基準に従い、代表理事が理事会の承認を得て決定することになっており、本日はその総額の範囲を決めること、本年度の総額は1,900万円以内とすること、その執行については、この総額の範囲内かつ予算の範囲内において、代表理事が理事会の承認を得て決定することを、別掲議案書により説明をした。

議長は本議案につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議が提出されなかったことから、改めて採決を諮ったところ、出席社員全員一致で可決した。

報告事項

第1 職務執行報告

議長は本報告につき説明を求めた。

中田代表理事は別掲議案書により、本年度実施事業の中間報告として次のとおり報告を行った。

1 講習会・シンポジウム等開催事業

本年度はこれまでに、いずれも例年実施している講習会等として「連続立体交差事業実務担当者講習会」のうち、事業実施のための調査、計画立案に携わる実務担当者向けのコースを7月に実施し、さらに事業実施段階に携わる実務担当者向けのコースを11月に予定していること、8月に路面公共交通に関する講演会「人に、まちに、環境に優しい都市交通」を実施したことを報告した。

2 國際会議・催し物等開催協力

いずれも例年協賛等を実施している会議・催し物として、本年度は既に、

- ・第5回 E T S 交通環境大賞
- ・道路ふれあい月間
- ・国土交通行政推進事業
- ・アジア交通学会

への協力をを行い、さらにこれから予定されているものとして、

- ・都市景観の日
- ・中心市街地活性化推進支援協議会

- ・ L R T 都市サミット豊橋2013
への協力をを行うこと報告した。

3 受託調査研究事業関係

本年度、他機関等から受託した調査研究の依頼を項目別に受託件数を報告した。

- ・ 総合交通計画関連調査 3 件
- ・ 交通システム関連調査 4 件
- ・ 交通拠点整備関連調査 1 件
- ・ 連続立体交差・踏切対策関連調査 2 件
- ・ 資産活用型まちづくり関連調査 2 件
- ・ 再生型まちづくり関連調査 1 件
- ・ 景観・デザイン関連調査 1 件

以上14件に加えて、特例社団法人であった本年4～6月期に既に17件の受託をしていることから、現在進行中の受託数は合計31件になることを報告した。

議長は本報告につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議はなく、出席社員全員一致で了承した。

第2 平成25年度（7-6月）事業計画書

議長は本報告につき説明を求めた。

石川業務執行理事は、定款の変更により事業計画書の承認は総会決議事項ではなくなったが、また、平成25年度の事業計画は平成25年1月30日開催の特例社団法人としての平成24年度第2回通常総会において承認済みであり、特段変更はないが、社員各位には協会の事業計画を認識願う必要があるとの考え方から、報告事項として取り扱うことを申し述べた。

その上で別掲議案書により、平成25年度の事業実施方針として11項目、具体事業計画として5項目を、公益認定法上の事業区分による分類と合わせて説明した。また、これまでに蓄積した技術、ノウハウを活用し、交通計画に関連する優良な学術研究活動に対する支援を行う新たな事業を実施するための検討を行う旨の説明を行った。

議長は本報告につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議はなく、出席社員全員一致で了承した。

第3 平成25年度（7-6月）収支予算書の更正

議長は本報告につき説明を求めた。

石川業務執行理事は、定款の変更により収支予算書の承認は総会決議事項ではなくなったが、また、平成25年度の収支予算は平成25年1月30日開催の特例社団法人としての平成24年度第2回通常総会において承認済みであるが、公益法人移行による事業年度の変更に伴い、平成25年度が平成25年4月～6月と7月～平成26年6月の2期に分かれるため、移行後の平成25年7月～平成26年6月期の事業年度分収支予算書について、既に承認済みの収支予算書を更生した上で執行する必要となったことについて申し述べた。

その上で別掲議案書により、昨年度（平成24年4月～平成25年3月）の予算額と対比させて説明をした。本年度は昨年度とほぼ同程度の事業規模となる見込みではあるが、社員数の微減による会費収入減、受託調査研究事業の受託見込み減少による事業収入減、それに伴う事業支出減が予想され、収入、支出とも前年度比較で減少すると思われるが、効率的な事業執行に努め、正味財産増減額は昨年度より好転する見込みであることを説明をした。

議長は本報告につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議はなく、出席社員全員一致で了承した。

9. 閉会

以上をもって平成25年度定時社員総会のすべての議案の審議等を終了したので、議長高橋洋二は、17時10分閉会を宣し解散した。

上記の議事を明確にするため本議事録を作成し、議長及び出席した理事は下記に記名、押印する。

以上

平成25年9月19日

公益社団法人 日本交通計画協会 平成25年度定時社員総会

議長 高橋洋二
(代表理事)

議事録署名人 中田康弘
(代表理事)

議事録署名人 石川雅康
(業務執行理事)

議事録署名人 石川次男
(理事)

本議事録の作成に関わる職務を行った者の氏名

業務執行理事 石川雅康

事務局主任 大溪はつみ